

No.	実施大学	授業科目名	担当教員	単位数	開講区分	曜日	予定回数	時間	実施場所	定員
1	創価大学	経済と歴史	勘坂 純市 経済学部 教授	4	秋学期	水 金	30	9:00～10:30 10:45～12:15	創価大学	若干名

【到達目標】

- ・経済学・社会科学を学ぶために必要な基本的な概念と、論理的思考力を養う。
- ・貧困という社会問題に対する様々なアプローチを学び、一つの問題を様々な視角から考えることを学ぶ

【授業の概要】

現在、世界にはいまだ多くの人びとが貧困に苦しんでいる。なぜ、豊かな国と貧しい国の格差が存在するのか？ 経済学は、この問題に対してどのような貢献をなしているのか？ この問題を、経済学の諸学説と、世界の歴史を通して考察する。

まず、前半は、貧困の原因として指摘される代表的な4つの学説を検討する。

次に、後半は、市場経済の発達を通して貧困を克服する道を探る。

【授業内容】

1. ガイダンス、貧困と経済学 4 つの古典理論
2. スミス 市場が発達していないから(スミス 国富論)
3. ホブズ リヴァイアサン
4. スミス 道徳感情論
5. マルサス 人口が過剰だから(マルサス 人口論)
6. マルサス「積極的制限」と「予防的制限」
7. 産業革命 マルサスの罫からの脱出
8. マルクス「金持ち」の犠牲になっているから(マルクス 資本論)
9. 従属理論と世界システム論
10. ヴェーバー 合理的な行動ができないから(ヴェーバー プロテスタンティズムの倫理と資本主義の精神①)
11. ヴェーバー プロテスタンティズムの倫理と資本主義の精神②
12. 経済学を学ぶ意義、経済学部で歴史を学ぶ意義
13. 中間試験
14. 市場経済と貧困(なぜ、援助をしなくてはならないのか？J.サックス『貧困の終焉』)
15. 「極度の貧困」の人びとが開発の梯子に足をかけるには？人的資本(健康と教育) 児童労働
16. 市場経済で貧困はなくなるのか？*市場経済は Win-Win か Zero-Sum か？
17. 市場と国家(経済発展のために先進国との関係を断ち切るべきか？)
18. 国家の経済介入が経済を歪めるのか？(レント・シーキング rent-seeking)
19. 経済人と市場経済(「非合理」だから貧しいのか？)
20. 共同体と市場経済(大塚久雄と速水佑次郎)
21. 飢饉と経済学(スミスの自由放任論と食糧暴動)
22. アマルティア・セン『貧困と飢饉』
23. モラル・エコノミーと飢饉
24. 農地改革と貧困削減(分益小作制の経済学)
25. 「正義」と貧困(ピケティ 『21 世紀の資本』)
26. J.ロールズと『正義論』
27. ポグゲ『なぜ遠くの貧しい人への義務があるのか—世界的貧困と人権』
28. アマルティア・セン well-being の比較
29. 経済学と「自由」(アメリカ奴隷制の経済学フォーゲル・エンガマン『苦難のとき』)
30. 経済学にとって「自由」とは何か？(アダム・スミスとアマルティア・セン)

【成績評価方法】

- 定期試験:50%
- 中間テスト:35%
- 日常点(小テスト・課題等):15%

【教科書】

なし

【参考書、教材等】

貧困の終焉：2025年までに世界を変える / ジェフリー・サックス著；鈴木主税訳；野中邦子訳

※ この授業は、9/15(水)が初回です。